



ローレル



県立日立第一高等学校
附属中学校
学校だよりNo. 129
令和5年1月11日
生徒数240名

教育目標：豊かな人間性と高い知性を有し、日本そして世界の未来を拓く次代のリーダーを育成する。

1月 「立志」について

校長 青木 睦人

あけましておめでとうございます。今年は卯年です。生徒の皆さん、卯はもともと「茂」という字が由来といわれ「春の訪れを感じる」という意味があるといわれています。生徒の皆さんにとって、これからの学校生活が実り多い一年となるよう準備をさらに進めましょう。

さて、今年は、成人年齢が18歳に引き下げられて初めての成人の日でしたが、今年の成人式については、「成人としての自覚と責任を早めに促すため」等として18歳の新成人を対象に行うところは全国ではわずかで、県内でも、日立市をはじめとして、全ての市町村が、式典の名称を「二十歳のつどい」や「二十歳を祝う会」などに換え、友人同窓会的な意味合いが強い式典に変更となったみたいです。この成人というとらえ方でいうと、日本にあっては、数え年で15歳になると成人になったものとみなされている時代もありました。そして、その流れから、本校では実施していませんが、中学2年生で「立志式」を実施している中学校もあります。この「立志」という言葉について、哲学者の森信三さんは、「立志とは、ほかの言葉でわかりやすくいえば、甘え心を切り捨てること」といっています。

中学校での3年間は、今後の人生を幸せにするための種まき時期であり、人生において自分の自を發揮しその分を果たす大事な時期となります。立志の出発点である「甘えを捨て、勉強すること」を、この年頭にあって、生徒の皆さんには意識してもらいたいと思います。

◇ 1月の主な予定 ◇

- 6日 (金) 放送講話・大掃除・選抜検査準備
- 7日 (土) 附属中適性検査
- 10日 (火) 生徒自宅学習
- 12日 (木) 委員会活動
- 13日 (金) 外部模試 (1日目)
- 16日 (月) 外部模試 (2日目)
- 17日 (火) 生徒自宅学習
- 23日 (月) 保護者面談期間(～27日)
租税教室(3学年)

◇ 2・3月の主な予定 ◇

- 2日 (木) 委員会活動
- 8日 (水) 第4回定期考査(～9日(木))
- 11日 (土) 建国記念日・入学予定者説明会
- 22日 (水) SSH 成果発表会
- 25日 (土) 授業参観
-
- 3月1日 (水) 振替休業日(2月25日分)
- 3日 (金) 高校学力検査(生徒自宅学習)
- ※3月6日～8日・10日・13日は高校入試関連のため、生徒は自宅学習となります。

◆ 充実した国内語学研修旅行 ◆

12月14日(水)～16日(金)に3年生の国内語学研修旅行を実施しました。今年度は関西方面に2泊3日の日程で行いました。

1日目は大阪のユニバーサルスタジオジャパンで班別活動を行い、京都に宿泊しました。

2日目は京都大学の名誉教授による源氏物語の講義を受けました。作者の紫式部の人物像にスポットを当て、京都の歴史と文化を掘り下げた話を興味深く聞きました。その後、京都大学の学生とともに大学のキャンパスツアーに参加しました。校内を歩きながら大学での授業のことや学生生活のことを大学生に解説してもらうことで、進学への意欲を大いに高めることができました。昼食後は留学生とともに京都市内の班別活動を行いました。英語を使ってのコミュニケーションに最初は不安だった生徒も、留学生と話をすることでその緊張も解け、進んで留学生とコミュニケーションをとるようになりました。

3日目は奈良に移動し、薬師寺では法話を聞き、自分にとっての生き方について見つめ直しました。その後奈良公園を散策し、生徒は東大寺の大仏の大きさに感動していました。

今年度の語学研修は、新型コロナウイルスや国際情勢の状況により、国内での実施になりましたが、語学のスキルを伸ばすとともに、日本の良さにも触れることができました。生徒は、充実した3日間を過ごすことができました。



◆ 生徒会役員選挙 ◆

12月20日(火)に生徒会立会演説会と役員選挙が行われました。これからの附属中をよりよくしたいと意欲あふれる生徒が自らの考えを訴えました。聞いている生徒も真剣に候補者の訴えを聞き、新しい附属中を誰に任せるべきか真剣に考えていました。

演説会終了後、各クラスで投票を行いました。選挙の結果、新たに5名の生徒会役員が選出されました。新生徒会役員のこれからの活動に期待が集まります。

- 【生徒会長】 2年 落合 七美
- 【副会長】 2年 中村 廉
- 2年 関 乙夏
- 【書記】 1年 長田 晏空
- 1年 関根 陽菜

